

令和元年度 第3回定例(6月)教育委員会議 会議録

令和元年度第3回定例教育委員会議が、令和元年6月20日(木)午後1時30分に教育長室に招集された。

議 事 日 程

- 第1 開 会 午後1時30分開会
- 第2 教育長挨拶
- 第3 令和元年度第2回議事録の承認 承認
- 第4 教育長活動報告(別紙資料)
- 第5 審議事項
- 審議1 第2回定例村議会上程案件について
令和元年度猿払村一般会計補正予算(第2号) 了承
- 第6 報告事項
- 報告1 令和元年度サハリン州オジョールスキイ村姉妹村学童交流事業について 了承
- 報告2 内灘町小学生との交流事業について 了承
- 報告3 市町村立学校職員の令和元年6月期における勤勉手当の給与決定手続きについて 了承
- 報告4 教育委員学校訪問結果について 了承
- 第7 活動計画 令和元年6月21日(金)~令和元年7月25日(木)までについて 了承
- 第8 協議事項
- 協議1 第56回北海道市町村教育委員研修会について 承認
- 協議2 次回教育委員会議の開催について 承認
- 次回会議 とき：令和元年7月25日(木)14時00分~
- 第9 その他 なし
- 第10 閉 会

議事録署名委員

原本署名済

議事録作成職員 教育次長 阿部 孝好

第3回定例(6月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長職務代理者	藤本霞
	委員	榛澤弘章
	委員	桧物誠
	教育長	眞坂潤一
〔欠席委員〕	委員	宮川哲
〔出席職員〕	教育次長	阿部孝好
	給食センター所長	西口亮一
	教育指導員	浅野孝一

○阿部教育次長：それでは、お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。第3回猿払村教育委員会議をこれより開催致します。教育長よりご挨拶いたします。

○眞坂教育長：ご苦勞様です。メンバー的には少ないんですけども、今月中には教育委員の学校訪問ということで大変お忙しい中時間を作っていただきまして学校の様子を見ていただきました。それぞれ委員さんで感じ取れる部分が、きっとあったのではないかなど。ちょっと落ち着きのない学級だとか、色々感じ取っていただけたのかなというふうに思っています。学校体制も4月から新しくなった学校もありますし、それぞれの学校では子供の学習、それから体力の部分、非常に気を配っていただいて、今学校経営がなされているところであります。春先に実施しました学習状況調査の結果も7月にはおそらくまとめたものが提出されて来るというふうにも思っております。今年も自校採点。自分の学校での子どもの部分の採点はもう済んでおります。ある程度の結果も出ているところではありますけれども正式な集計結果が出た際には、またこの会議等で皆さんに御紹介をさせていただければというふうに考えているところであります。今日は報告事項が主でございます。来月には全道の教育委員会議等も予定されております。今のところ全委員さんが出席いただけるというふうにこちらも押さえているところでございますのでそのスケジュール等についてもこの後説明をさせていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

○阿部教育次長：続きまして、第2回議事録の承認ということで前回皆さん出席いただいておりますので、署名の方をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

《各委員署名》

○阿部教育次長：有難うございます。それでは続いて、4番『活動報告』に移ります。教育長より行います。

○眞坂教育長：はい。それでは私の方から5月24日から今日までの間の教育委員会事業について報告をさせていただきます。資料1をご覧ください。5月の26日、拓心中学校の体育祭がありました。非常に風が強い中、子ども達一生懸命頑張っておりました。普段なかなか学校に出てこれない、体調の関係でなかなか普通どおり授業が受けられなくて休みがちな子ども、この日は参加をしていましたし、競技にも出ていました。大変、良かったなど言うふうに思っています。それから27日には、社会教育の事業で「手打ちうどんの体験教室」を元副村長の三浦さんを講師に手打ちうどんを作っていただきました。一人で指導ということで、人数的にはちょっと制限をさせていた

だいて、8名の方がこの日受けに来てくださいました。美味しいうどんを作って食べて、それでお持ち帰りいただいたというところでございます。それから次の日の28日です。浜頓別高等学校を支援する会というのがあります、私出席して参りました。高校40人学級ですけど、41人以下は、もう一学級ということで一応浜高今のところ2間口ということで道の認可をいただいて学校経営がなされているんですが、残念ながら平成31年については36人の入学者ということで、一クラスです。今後このように40人を切る状況が続けばまた間口減という流れになると、どうしたらいいかという協議をする場ということでこの会が組織されております。見通しとしては非常にかなり難しい状況です。子供の数も減っておりますし辛うじて30人台は維持できるかなという、今のところ見通しでございます。なかなか難しい状況にあるということは認識していただければと思います。それから29日です。国際交流協会の総会がありまして、私も出席しております。もう新聞でもご承知と思いますけれども、定期航路が今年中止ということで稚内市も判断をされたようです。オジョールスキイの方にも手紙でやりとりをしております、定期航路が使えない状況であればサハリンから猿払に来ることは出来ませんというお返事もいただいておりますので、航路が中止ということでイコール今年の交流は残念ながら無しということになります。それから5月29日の6時半からです。浜鬼志別小学校で学校運営協議会が開催されまして小学校この日で4校全て学校運営協議会が終了して、村内全校ですねコミュニティスクールが設置されたということになります。それから5月30日です。この日は藤本委員さんにも出席いただいて、管内の教育委員会連絡協議会の役員会総会がありまして藤本さんと私と出席しております。それから5月31日。この日に臨時会が招集されました。このときの補正予算は後ほど説明しますが、知来別小学校の大規模改修工事が補助決定されましたので、それに関係する予算を計上して可決をいただいております。それから・・・違う、工事契約でしたね。

○阿部教育次長：工事契約ですね。

○眞坂教育長：工事契約ですね。工事契約の締結ということで可決をいただいております。それから31日には元日本ハムのコーチをされていた白井一幸さんを講師に午後からは職員研修ということで行いまして。約40数名の職員がこの会場に来て話を聞いております。夕方6時半から生涯学習講演会ということで引き続き白井さんの講義を受けてこの時は100名ぐらい聞きに来ていただきまして、例年はない皆さんが聞きに来てくれたということで大変嬉しく思いました。6月2日には、日曜日には村内4校の小学校で運動会が開催されております。ちょっと風は強かったのですけれども、天候に恵まれて良い運動会だったというふうに思っています。それから、6月6日です。地域公共交通活性化協議会が招集されまして私、会議の方に出しております。詳しくはですね。まだ公には公表されていないですけども10月1日から宗谷バスの運行ダイヤが削減されます。国からの法律も変わって国からの補助が受け入れなくなるということで、現状のままですと沿線の町村の持ち出しが今の数倍、2倍3倍になってしまうということになりまして苦肉の策ということで、今苦しい決断ではございますが減便という形になるという話がされました。浜頓や稚内に通学で利用されているお子さん達もいるんですけども、通学には直接影響はないですけどもたまたま浜頓別については、朝の便朝2便あったんですけど、そのうちの1便がなくなるということで、そして帰りの便も夕方早い便が減便になるということで若干、浜頓別高校については影響があるという内容になっておりました。詳しくは正式に発表された後ということになりますけれども先にお話した、浜頓別高校を維持する応援する会にとっては非常に残念な結果というふうに言わざるを得ないかなと思っています。それから、6月8日

の土曜日には南宗谷の防犯球技大会がうちのスポーツセンターもバトミントンの会場ということで開催されました。うちの拓心中学校の子ども達も頑張っている成績を納めていたというふうに聞いております。大体、今6月時期と、それから秋に新人戦もあった大会なんですが、残念ながら生徒数の減少で秋の新人戦については中止と。これからは行わないという決定が下されたようです。それから6月11日と13日にはご挨拶の中でも申し上げたとおり教育委員の学校訪問を実施させていただきました。その時の部分のまとめは後ほど次長の方から簡単に説明があろうかと思えますのでそれは省かせていただきます。裏面に参ります。6月14日からですね。来年から実は小学校の教科書が全面改訂となります。後ろの藤本さんの後ろにもあるんですけど新くなる教科書全部で8社あるんですけど、その見本の教科書がこれだけあります。これはまだ一部です。この中から最終的に宗谷管内で使う教科書を決めるという作業がこれから7月末までの間に行われるというふうになっています。決め方というのはそれぞれの教科ごとに宗谷管内の教員の方が選出されてその方たちが一生懸命内容を吟味してまとめるという形。そして、最終的には管内の教育長の集まりがありまして、その中でどの教科書にするっていう決定をするという流れになっています。そういうことで、7月3日まで役場ロビーの1階の方に展示をしてあります。もし機会がありましたらさっと目を通していただくのもいいかなというふうに思います。それから6月18日、そして19日と昨年新たに制定しました奨学金制度。村の独自の奨学金制度、高校入学時には2万円ですね。それから高校より上の専門学校、大学については月3万円ということで村独自の奨学金制度を昨年立ち上げました。それについて近間の高校さんの方に行つてこういうのもありますということでお話をして参りました。なかなかあのこちらのPR活動もホームページ等には載っているんですけども、それ以外のPRというものもなかなか出来ていませんでしたので、「こういうのもあるのですね」というふうに認識いただいただけでも今回はいいかなというふうな感じで思っています。浜頓、稚内大谷高校、稚内高校、北星学園大学の方に行つてお話しをして参りました。それから本日午前中には宗谷教育局の職員の方がみえましてうちの教育委員会を訪問して色々お話しをお互いしております。教育関係についての話もしております。そしてこの会議。そして今日の3時半からは浜鬼志別小学校の方で「コンプライアンス研修」ということで教職員というか主には教職員の方の不祥事が大変多く続いているということでありまして、市町村教委においても不祥事を起こさないようにそういう指導を徹底してくださいという道からのお話しもあつて出来るところからということで今日は浜鬼志別小学校で、うちの次長が行つてお話しをしてくるという段取りになってます。はい。以上。雑駁ですが報告とさせていただきます。

- 阿部教育次長：それでは、続いて審議事項に移りたいと思います。資料の2番になります。審議1です。『第2回定例村議会上程案件について』ということで来週の27、28日7月の1日を会期といたしまして定例第2回の定例会が行われます。そこに提案させていただく教育委員会関係の補正予算の一覧となっております。主なものだけご紹介いたします。真ん中の需用費33万。単位は千円単位です。33万2000円の減ということで昨年も実施出来なかったんですけども、これまで猿払村を会場に宗谷管内の特別支援学級の生徒さんが猿払村に集まって合同の宿泊学習を行うということで、実施されていたんですけども、なかなか就労体験の場所を確保することが難しいということで昨年も実施出来ず、今年度も実施をしたかったんですけども実施出来ないということになりました。一昨年実施出来た時は、その生徒さんの労いを兼ねて夕食に焼肉をご馳走していたというのがこの予算になっております。それもちょっと実施が出来ないという事になりましたの

で予算を減じております。その下の知来別小学校花壇等解体撤去工事ということで、今年知来別の大規模改修を校舎、全面的に行う予定なんですけども、校舎前にある花壇が工事の支障にもなると、で冬の避難路の確保の為にということで花壇を一部壊して撤去するという工事を実施したいと思っております。一番下の工事請負費拓心中学校玄関タイル改修工事なんですけども、この間も皆さんに行っていただきましたが、玄関がモルタルむき出しの状態になったのを御存じかなと思うんですけども、春に凍上でタイルが膨れ上がってしまっただけということで春休みに剥離を実施。大量剥離する工事だけ先行して行っております。この補正予算が通りましたら夏休みにタイルを貼るということで工事を実施したいと思っております。最初モルタルだけでも大丈夫かなと思っていたんですけども、やはり粉が舞って掃除の時間帯はもう真っ白い粉が待って、埃だらけになってなかなか学校さんには迷惑をかけているところです。そこはもう夏休みにやりましょうということで我慢いただいているところですので、予算が通りましたら早急に夏休みに実施したいと考えております。裏面に移ります。農村環境改善センター多目的ホール、シーリング修繕ということで年度末、この今年の春先ですけども融雪機の際に恐らくシーリングが切れてコーキングが切れていたところに雪が吹き込んで、それが春の暖気で解けてということで壁一面が水浸しになるというちょっと事案も発生しております。これをやっても完全に施設の老朽が解消されるわけではないんですけども、先ずは出来るところからということで春先に水浸しになった改修を行いたいと考えております。その下、体育協会補助金の311,000円の増ということで、今年は陸地ではなくて島で軟式野球大会。町村対抗の軟式野球大会が開催されるということで、そちらには毎年野球連盟の方でオール猿払チームということで編成して参加しております。その遠征費の補助ということと村長杯のパークゴルフ大会ということで体育協会の方でその開催経費の一部を補助するというので予算を上げさせていただいております。その下、52万円の消耗品の増ということで、いつでしたかね。拓心中学校の運動会の前の日だったと思うんですけども、突風で球場の土がまたしても飛散してしまうということになってしまっただけで、今年実は毎年買って入れているんですけども、徐々に徐々に風で飛んでしまうんですけども、一気に今年買った分の半分が飛んでしまっただけで、なくなってしまうということで追加しないと今年のシーズンの運営が厳しいということで購入をさせていただきたいと考えております。一番下、需用費32万7,000円修繕料の増なんですけども、給食センターで使用しておりますチームコンベクション。蒸し器ですかね。これは野菜だとかを蒸して熱する機械が故障してしまっただけで、今こちらが使えない状況になっているかと思っております。

○西口所長 : はい。

○阿部教育次長 : 代替の手段を今行っているんですけども、修繕をしたいということで予算を上げさせていただいております。こちらが来週の定例会に提出する教育委員会関連の補正予算の一覧となります。この中でご質問等ありますでしょうか。大体もう、やむを得ないとか壊れたものを直すという予算ばかりなので、なかなか寂しい状況ではあるんですけどもこのような形で予算を提出したいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。それでは『報告事項』に移りたいと思っております。報告の1番です。『令和元年度サハリン州オジョールスキイ村姉妹村学童交流事業について』ということで、先ほど教育長の挨拶にもありましたとおり、この段階では、国際交流協会の総会の段階では航路の見通しが立たないということで、まだその段階ではっきり中止と決定はしていなかったんですけども、その後見通しが立たないのでサハリン州の方から今年には行けないと、来年に先送りしたいという手紙が来ました。それを受けて今年もう中止とせざるを得ないということで

決定したんですけども、先日も今年は完全に出ないということになったということで残念ながら今年姉妹村交流事業については実施出来ないということになってしまいました。船が完全に途絶えてしまうのは恐らく、定期航路開設から初めてじゃないかなと思います。心配されるのは今年1年だけで留まらない可能性もあるのかなというふうに思っております。当面は再開を期待してということで休止ということで、来年、オジョールスキイ村の子供たちが来るとということで予定をしたいと考えております。報告の2番です。『内灘町小学生との交流事業について』ということで資料3番をご覧くださいと思います。前回の定例の教育委員会議の中で、このような事業実施したいということでお話しはさせていただいたところなんですけども、正式に内灘町の方から小学生12名と引率で大人2名が猿払村を訪問しますということで申し入れがあったところです。先に姉妹村都市を結んでいる羽幌町に2泊。まず着いて1泊。そして交流事業をやって1泊してということで、その次の日、羽幌町から猿払村に移動するということで、羽幌町にはこちらのバスで迎えに行く予定となっております。で、3日の日宿泊して、4日の日こちら猿払村から稚内空港へ移動して石川県の方に帰るという内容となっております。詳しい、どのようなことをするのかという内容については資料3になります。午後、昼に猿払村に着いて、猿払村発祥のサークルボール大会をやったり村内散策ということでCMとかで使われているエサヌカ線の直線道路を見に行ったり。

○榛澤委員 : (榛澤委員参加) 申し訳ないです。

○阿部教育次長 : ご苦労様です。

○眞坂教育長 : ご苦労様です。

○阿部教育次長 : 今報告の2番を。後で終わった部分を説明させていただきます。

○榛澤委員 : はい。

○阿部教育次長 : サークルボール大会をして村内見学ということでCMでもよく使われてるエサヌカ線。直線道路で記念撮影をしたりということで考えております。夕食会は「さるふつまると館」で季節的にはバーベキューが良い時期ではあるんですけども、羽幌町でもバーベキューを予定しているということで、さすがに連日焼肉を重たいだろうということで焼き肉ではない。猿払らしい夕食を提供したいなということで考えております。花火をやってということで楽しんでいただいて交流会を終了と。で、翌日に帰るという内容となっております。まだ向こうの方から12名ということで聞いてはいるんですけども、募集をしてどうやら30人を超える小学生が集まってしまっていて、どうやって選考しようかなということで、頭を悩ませているということで聞いているところです。猿払村の小学生も夏休み入る前に募集して決定をしたいなと思っているんですけども、対象を、向こうの子供たち5年生が来るとことですので5年生で、ちょっとうちの5年生だけだともしかすると少ない可能性もあるので5、6年生を対象に案内をしたいと考えております。12名程度ということなんですけども、うちの5、6年生、もし15人でも16人でも集まっていたら多くても構わないかなということで考えております。はい。よろしくお願ひしたいと思います。このような内容で初めての事業になるんですけども友好都市の内灘町と猿払村の青年少年交流事業を実施したいということで考えております。今後の予定で行きますと来年は羽幌町の小学生を内灘町に招待すると、再来年猿払村の子ども達を内灘町に招待するということに計画がされるかなと思います。ですのうちの子ども達が行くのはちょっとまたこの先になるんですけども、一応こういった形で交流事業を実施しましょうということで、両町村で合意したところありますので、第1弾ということで今年実施をしたいと考えております。よろしくお願ひします。報告事項全て説明をさせていただきます。報告の・・・すいません。これ4でなくて3番ですね。資料は4番になります。『市町村立学校職員の6月期における勤勉

手当の給与決定手続きについて』ということで、あまり説明する場面がないので改めてちょっとお話ししますと、6月にボーナスが支給される際に、先生方は公務員ですけれども成績に基づいてということで、勤務実績に基づいて評価がされております。で特に優秀な方、優秀な方。普通な方。そうでない方。ということで、ランク分けされてこの得に優秀な方と優秀な方、AとBと評定された方には通常の方より、若干の上乗せがあるという制度になっております。実は私達も同じような制度で評価されたのが反映されると、全てがそれではないんですけども期末手当と勤勉手当ということで二本立てになってるんですけども、この勤勉手当は成績に基づいて支給するというようになっておりますので、このような制度が導入されております。このAとBと判定された方は市町村に枠が振られて、優秀な方が全て優秀になるというわけではなく、市町村の中で優秀な方を選んで下さいということで優秀な方の中から枠にはまる人数を選んで決めるという内容になっています。校長先生でAとBとかなった方は1名ずつと、教頭先生も1名ずつと。で、一般の先生方については特に優秀が3名。そして優秀な方は10名と。初任層、6年目までの先生が初任層ということになりますけれども、こちらの方は特に優秀は選ばないと。優秀な方だけ6人ということで決められております。こちらをご報告させていただきたいと思います。成績によってということですけども、ここで上乗せされる割合ってほんのわずかなんですよ。なんですけども、そのわずかな部分をこのような手続きを経て実施されているということもご承知おきいただければと思います。続いて裏面に移りたいと思います。資料5番です。先日実施致しました、教育委員学校訪問の関係、皆さんにもいろいろ先生方の授業の様子を見ていただいて評価をしていただいて、なかなか点数化というところまでは出来ませんでしたので、皆さんに書いていただいたものも全て確認しながら評価が良かった内容だとかをピックアップしております。一応どの授業を見たのかというところは一覧にまとめたんですけども、概ね学校によって授業参観には適さないような体力テストですとかなかなか難しい部分はあったので、今回は学校のそれぞれの経営状況の説明を聞いて、実際に学校の授業の様子を見てもらうというところで考えますと概ねそれぞれ学校の様子が委員さんにも伝わったんじゃないかなと思います。秋にももう一度学校訪問を計画しておりますので、実際に授業のやり方の、学校の特色が分かるような、ちょっと授業を同じ科目に統一するなりということで学校の方にはお願いをして訪問を計画したいと考えております。恐らく皆さんも感じられたんじゃないかなと思うんですけど、若い先生が多いなあという感じですか、子どもたちもしっかり聞いているクラスと、ちょっと姿勢が悪く前を向いていない子が多いなっていうようなクラスも、多分感じられたんじゃないかなと思います。学校さんの方では色々と苦勞しながら授業をしている様子が委員さんの方々にも伝わったんじゃないかなと思います。こちらは、後ほどご一読いただければと思います。報告事項についてはこれで一通り説明を終わりましたので、一度ここで質疑を受けたいと思います。よろしいですか。

○各委員 : はい。

○阿部教育次長 : それでは、『協議事項』にも移りたいと思います。まず、『活動計画』です。明日から次回予定の時期までの活動計画をご提案させていただきたいと思っております。片面で納まる内容になっております。主なものをピックアップしてお伝えしたいと思います。先程もお話ししましたとおり来週27日定例村議会ということで、先ほどの補正予算を計上したいと思っております。6月28日金曜日ですけども、鬼志別小学校のグラウンドで村内小学校全校が集まって陸上競技大会ということで、9時から実施いたします。昨年は実は雨と風も強くということで延期となって、延期の日も天気が悪く実施出来ておりません。2年振りの開催となります。7月5日は教育委員会

の事業ではないんですけども、戦没者追悼式ということで交流センターで実施されます。で、7月6日。稚内市で宗谷地区中体連球技大会ということで全道大会につながる各部活動の球技大会が実施されます。10日。後ほど提案させていただきます北海道町村教育委員研修会ということで、10、11日ということで2日間で参加をしたいと考えております。7月13日に今年は競技のみということですけども、8月の17日でしたかね。

○眞坂教育長 : はい。

○阿部教育次長 : 宗谷管内の先生方が集まってスポーツ大会を実施しているんですけども、今年周り順番で猿払村を会場ということで実はその準備も並行して行っております。例年この夏の村内でレクリエーションをやって、8月にそれに参加するということですけども、その準備の関係もあるので今年は夏季のレクリエーションについてはスポーツ競技8月の教員参加する練習をやって夜の交流会はなしということで計画をしているところです。で、7月の18日、公立高校の配置計画地域別検討会議ということでそれから会議が3つあります。こちらには教育長が連続して出席する予定となっているんですけども、この第2回の公立高校の配置計画の会議の中で、恐らく来年の浜頓別高校の間口がどうなるのかということも示されるのかなということでもちょっと気にしているところです。で、7月20日は予定通りでいくと村営プールのオープンということで計画をしております。20日、さるふつ観光祭り前夜祭ということで翌日の7月21日には、観光祭り本祭りなんですけども、参議院通常選挙の投開票日ということで、21日はほぼ決定ということで、そちらの準備も並行して行われているところです。で、次回7月25日に今度は定刻の14時からということで定例教育委員会会議を実施したいということで考えております。次回予定までの約1カ月間の予定をお話しさせていただきました。引き続いて『協議事項』にも移りたいと思います。資料7番。7と、7-2と書かれているものがありますので、両方ご覧頂きたいと思います。資料7番は、先月の会議でも見ていただいたと思いますので、こちらの研修会に皆さん参加いただくということでよろしくお願ひしたいと思います。で、7-2がその参加のスケジュールということで余裕を持って出ましようということでしたので、ちょっと早いですが9時出発ということで計画をしております。で、車は教育委員会のハイエースではなくてもうちょっと乗り心地のいい車を借りて行きたいと思います。「ノア」というワンボックス。3列でちょうど6人なので2・2・2という形で余り広くはないんですけども、座り心地は間違いなくいいんじゃないかと思ひます。鬼志別から、宮川さんのところから順番に回ってスタートして行きたいと思ひます。途中ちょっと道の駅等々で休憩、昼食を挟んで、折角行きますので何か会議に出るだけではなくて視察をということで、札幌の手前の江別市、文化的な施設が結構ありますので、こちら時間がなければ、1、2施設のみということで考えてるんですけど、一応3つピックアップして回って見て来たいなと思ひてます。江別市の郷土資料館を昨年、一昨年ですかね。私と教育長で行って来たんですけども、旧公民館を改築して造られた郷土資料館ということで、猿払村も浜猿払の関係があるので、参考になるなということで是非皆さんにも見ていただければと思ひています。2つ目のセラミックアートセンター。今、教育長の息子さんが働いてる施設ということなので、折角なのでこちらも案内してもらえればいいなと思ひています。で、3つ目。ちょっと時間がなればこちらは端折らせてもらおうかなと思ひているんですけども、埋蔵文化財ということで土器関係が一堂に集約された施設ということで文化施設もありますので、この機会に見たいなと思ひています。宿泊はポールスター札幌。17時30分到着を予定しております。で、夜。宮川さんに用意いただいた場所で夕食をしてということでこの日は解散と。翌日は、先ほどの資料7のスケジュールに則って研修会に参加したいということでこの

日終わったら帰ってくるということで、負担をお掛けします。到着、9時ぐらいを予定しておりますのでよろしくお願いしたいと思います。旅費については必要な部分を引かせていただいて、当日現金でお渡しします。よろしくお願いいたします。

- 藤本委員 : ポールスター取れたのですね
- 阿部教育次長 : 取れました。キャンセルが出ましたということで電話がありましたので。
- 眞坂教育長 : 良かったね。
- 阿部教育次長 : 最初に予約していたところよりも金額的にも安く、そして喫煙、禁煙。皆さんのニーズに合わせた部屋を用意出来ましたので。はい。この時期に7,500円で泊まれるのはなかなか無いと思われれます。
- 眞坂教育長 : 大体9,000円から1万円。
- 藤本委員 : この間札幌泊まったらね2万円取られたの。そしたらね、マラソン大会があつて。
- 阿部教育次長 : 2万円。高いですね。
最初、仮で予約していたところが9,000円だったので、金額的にも良かったなど。
- 藤本委員 : 何かの大会がある時とか、コンサートある時とかはやっぱり厳しいですね。
- 阿部教育次長 : はい。もうすぐ予約も厳しくなります。
- 眞坂教育長 : すいません。私の息子がいる関係で、江別市ということで、うお願いしたわけでは無いんですけども、たまたまこう違う施設を改修したという部分では郷土資料館がそれに当たりますし、セラミックアートセンターについては息子が、今学芸員としてお世話になって最近、熊騒動で騒がしてる場所ですけど、ここの駐車場に熊が出たということで息子も怖いと言っています。そこではかなり有名な方の陶芸展がもうすぐ始まるということで、そちらの作品も見れるよということでしたので是非、寄ってきて見ていただけたらなあというふうに思っています。江別は非常に土器類のかなり貴重なものが沢山出ている場所で、郷土資料館にも勿論あるんですけども埋蔵文化財センターの方にはそういった関係のまだ整理も済んでいないような、沢山の土器類もあるというふうにも聞いていますので、まあ、時間があればですけど、その辺は時間を見ながら考えたいなと思っています。
- 阿部教育次長 : ということで、7月10、11日はご予約をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。協議の2番になります。『次回教育委員会の開催』ということで7月25日の木曜日、14時からということで予定をさせていただきたいと思います。今の段階では、よろしいですかね。
- 各委員 : はい。
- 阿部教育次長 : これで用意した議題は以上となります。次回の会議の教育委員会議がちょっと昨年度の評価ということでちょっと時間の掛かる議題がありますので、すいません。終わりが多分、いつもよりは長くなると思いますので、それだけ御了承いただければと思います。皆さんの方から質問等よろしいでしょうか。
- 桧物委員 : 初めて今回学校訪問に行かせていただきましたが。
- 阿部教育次長 : はい。
- 桧物委員 : 見て思ったことが、複式のやはり環境といいですかね。まあ、どうしても無いのでしょけれども、片方をこっちで見ている、片方は逆を向いているという中で先生方も大変だなというのが思いましたよね。
- 阿部教育次長 : そこが、複式の経験されてる方でも大変ですし、今、村内で初めて複式を持ったという方が2人でしたかね。浅茅野と知来別に。かなり苦勞はされていると思います。同じ事というか本当であれば同じ時間の中で2倍の作業して、子どもの多い少ない関係なく、教えることは一緒だと思いますので、そういう部分では倍の負担になると。私も小規模校で複式を経験していますが、その時代の複式はあそこまではっきり分かれていなかったように記憶していますが、今はもう3年生、4年生ってはっきりと分けて、そ

ういう形でそれをがっちりやりなさいということですので。複式は特に大変だなというのが、いつ見ても思うんですけど。改めて感じています。

- 桧物委員 : 子供の学力というものはどうなのでしょう？複式っていうのは。
- 阿部教育次長 : 単式の方が良いとは思いますが？
- 眞坂教育長 : いや。そうとも限らない。
- 浅野教育指導員 : 複式が必ず劣るということはないです。先生方は確かに2学年の授業をやるので準備は要るんですけども、むしろ言葉を少なくして、大事なことを伝えて先生が行かない時に自分達で活動するということに力点をかけると、今求められている自主的に勉強するという力を付けることに、今求められている部分に合致するんですよ。
- 桧物委員 : なるほど、こちらを教える時間だから、自習と言いますか。これやっというてねと。
- 浅野教育指導員 : 自習ではないけどこういう課題をこういう手順でやって、先生戻ってくるまで、ここまでやっておくんだよとタイムマネジメントも含めて子供たち同士できっちりやれるという力をつけてやるのが将来伸びるよ。というふうに今文部科学省が言っている。
- 桧物委員 : 学習指導要領ですね。
- 浅野教育指導員 : そうですね。ただ、教える側の教材研究だとかという部分は、確かに仰るとおりちょっと大変ですけど、でも、その先生が今度単式へ行ったらもっと授業が上手くなると思います。もう先生方が説明するというのは少なくする。子供が会話する、議論するそういう時間をちゃんと保障しなさいと。しつこく教えるの疲れるよ。聞くばかりじゃ子供疲れませんか？というふうに指導監も指導主事も言われています。
- 眞坂教育長 : 正直、私達が居た頃の授業のイメージとは大きく変わっている
- 桧物委員 : そうですね。
- 眞坂教育長 : ということですね。最近の流れというか、そういう傾向がもの凄く強いです。複式だからといって特に学力がその分落ちるとか、逆に上がっている部分もありますし、一概には言えません。複式には複式の良さがあって、逆に単式だけけどその子供たちが自分達で考えながらやらせるというのを逆にグループを作らせて単式の学校でもそういうやり方をしているところも今多いです。教育のやり方、教え方という部分ですね。授業の持ち方というのは大分こう様変わりしているというのはお分かりいただけたんじゃないかなあと思っていますね。はい。鬼小も今年から2年3年っていう変則な複式学級。それをちょっとカバーするために村費の教職員ということで配置をさせていただいて、分けれる教科については別々に。授業を持っていただいているというやり方でしています。
- 阿部教育次長 : はい。それでは今回定例の会議を閉めたいと思いますが、先ほどの内灘の事業の関係。5、6年生を対象にという事ですので、是非。
- 榛澤委員 : はい。
- 阿部教育次長 : 実は、先日の野球の大会で猿払の野球少年団が優勝して、ちょうど8月3日が大会で、札幌へ行ってしまうというのがある。
- 眞坂教育長 : 決まりました。
- 阿部教育次長 : 決まってしまったので
- 藤本委員 : ○○も行かなきゃならないね。
- 眞坂教育長 : 日程がピッタリ被るので○○はだめですね。
- 藤本委員 : そう。残念でした。
- 阿部教育次長 : 他の大会で頑張って3日は内灘交流に参加してほしかったんですが、是非行きたかった全道大会だったみたいで予選も3チームだけだったので優勝したようです。はい。是非、ご紹介だけでもいいのでよろしくお願いたいと思います。無ければこれで会議を閉じたいと思います。ありがとうございました。

《終了》